

(別紙) 評価項目基準表

【審査】 0, 1, 2, 3, 4, 5点で評価する。

項目	No.	着 眼 点	配点 ④	係数 ⑤	評点 ⑥	対応様式 (箇所)	備 考
業務実績・実施体制	1	法人等概要書・財務諸表等から、提案者の経済的な安定性がうかがえるか。	5	3	15	様式5号 決算書等	
	2	提案者が、業務に関する実績を十分に有しており、知識やノウハウを活用することができるか。	5	3	15	様式5号 全体	
	3	提案する事業を遂行するにあたり、人材配置を含めた組織体制は整っているか。	5	2	10	様式5号 全体	
小 計					40		
提案内容	4	子どもや保護者の「孤立感」・「生きづらさ」の解消や「居場所づくり」に寄与するものであるか。	5	5	25	様式5号 1 (1)	
	5	本市が実施している既存の教育・福祉施策と相互連携し、付加価値を創出するものであるか。	5	5	25	様式5号 1 (2)	
	6	収益事業の内容は適切か。	5	5	25	様式5号 3 (2)	
	7	地域住民に開かれた場所の広さや活用方法は適切か。また地域の振興に寄与するものであるか。	5	5	25	様式5号 2 (1)、2 (2)	
	8	事業実施にあたり、適切かつ具体的なスケジュールとなっているか。	5	4	20	様式5号 1 (3)	
	9	事故・問題発生時や緊急時の対応体制は整っているか。	5	2	10	様式5号 2 (3)、3 (3)	
	10	本市及び地域の特性を理解し、提案内容に創意工夫が感じられるか。	5	2	10	様式5号 1 (1)	
	11	善良な管理者の注意をもって、秩序ある管理運営を確保する内容となっているか。	5	2	10	様式5号 3	
	12	提案内容は実現性が高いか。継続性はあるか。	5	2	10	様式5号 全体	
小 計					160		
プレゼンテーション	13	論理性を持ち、分かり易い説明となっているか。	5	2	10		
	14	提案者の知識は十分か。	5	2	10		
	15	業務に対する意欲、熱意が感じられるか。	5	2	10		
	16	プレゼンテーションに工夫がみられるか。	5	2	10		
	17	質問に対する回答は的確か。	5	2	10		
小 計					50		
合 計					250		

※ 審査No. 1～17は1～5点の配点で、配点④に係数⑤を乗じたものが評点⑥となります。

※ 上記基準により審査委員毎に評点の合計を算出し、その合計を審査委員数で除した点を評定点とします。

※ 評定点250点の内、150点以上を獲得した事業者で、最も高い評定点を獲得した事業者を選定します。